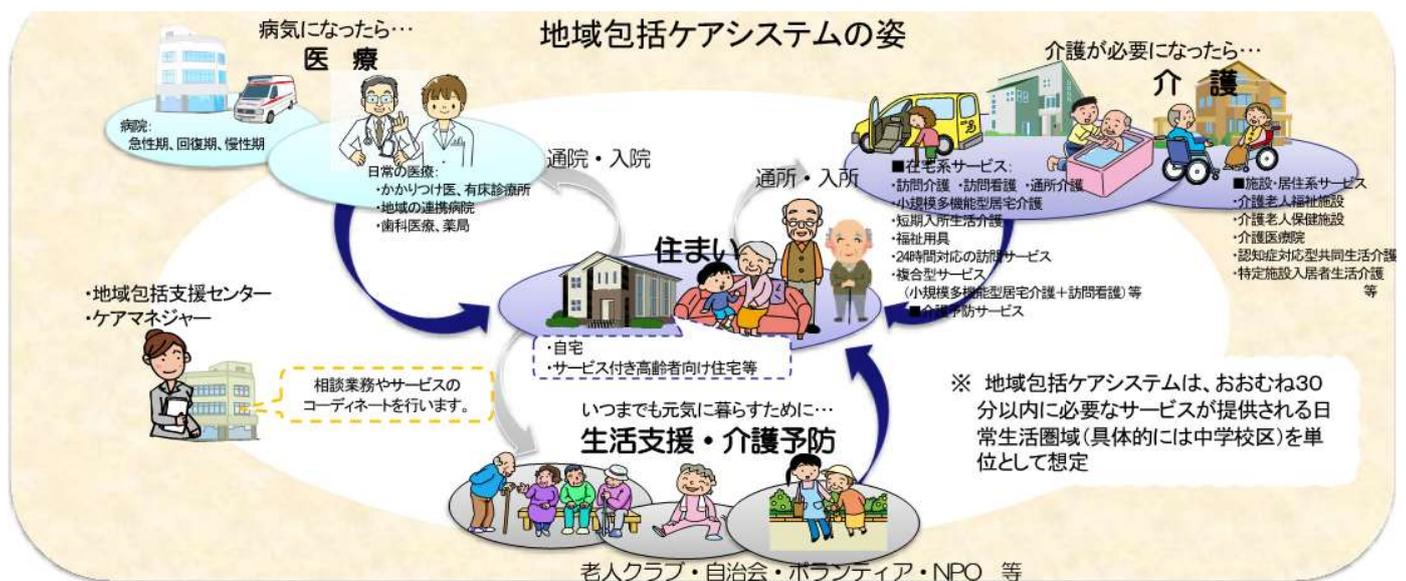


## 地域包括ケアシステムとは・・・

「地域包括ケアシステム」とは、高齢者の方が要介護（要支援）状態になって、も、住み慣れた地域において、その有する能力に応じて自立した生活が続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制のことをいいます。（下図を参照）

「地域包括ケアシステム」は、もともと団塊の世代の方々が75歳以上の後期高齢者となる2025年を見据えて構築された体制ですが、現在では、「地域共生社会」（高齢者介護、障害福祉、児童福祉、生活困窮者支援などの制度・分野の枠や、「支える側」と「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人一人が生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる包摂的な社会）の実現に向けた、中核的な基盤となり得るものとして位置づけられています。



(厚生労働省ホームページより抜粋)

本県でも、「第9期愛知県高齢者福祉保健医療計画」（計画期間：2024～2026年度）において、「地域包括ケアシステム」の構築を基本目標として掲げており、「地域共生社会」の実現に向けて、各サービスや支援が切れ目なく提供できるよう、より一層のシステムの深化・推進に取り組んでいます。